2023年４月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年３月15日

上場会社名　株式会社ノバック　上場取引所　東
コード番号　5079　URL　https://www.novac-cnst.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）立花　充
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理本部長兼総務部長　（氏名）大谷　敏博　（TEL）079-288-3601
四半期報告書提出予定日　2023年３月15日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2023年４月期第３四半期の業績（2022年５月１日～2023年１月31日）

（１）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年４月期第３四半期	24,706	△6.6	2,498	△5.3	2,486	△5.5	2,001	11.4
2022年４月期第３四半期	26,456	－	2,637	－	2,629	－	1,797	－

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
2023年４月期第３四半期	388.52	－
2022年４月期第３四半期	390.86	－

（注）１．当社は、2021年４月期第３四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2022年４月期第３四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
２．潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年４月期第３四半期	29,188	18,749	64.2
2022年４月期	28,978	17,569	60.6

（参考）自己資本　2023年４月期第３四半期　18,749百万円　2022年４月期　17,569百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2022年４月期	－	0.00	－	100.00	100.00
2023年４月期	－	60.00	－		
2023年４月期（予想）				60.00	120.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2023年４月期の業績予想（2022年５月１日～2023年４月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	31,500	△10.9	2,530	△14.3	2,500	△14.0	2,005	△4.8	389.27

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有
業績予想の修正につきましては、本日（2023年３月15日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※　注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　有

（注）詳細は、添付資料５ページ「２．四半期財務諸表及び主な注記（３）四半期財務諸表に関する注記事項（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年４月期３Ｑ	5,202,800株	2022年４月期	5,202,800株
②　期末自己株式数	2023年４月期３Ｑ	52,211株	2022年４月期	52,170株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2023年４月期３Ｑ	5,150,614株	2022年４月期３Ｑ	4,597,830株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期貸借対照表 …… 3
（２）四半期損益計算書 …… 4
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 5
（継続企業の前提に関する注記） …… 5
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 5
（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 5
（セグメント情報など） …… 5
３．その他 …… 7
四半期受注の概況 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策における各種政策の効果や行動制限の緩和により、経済活動は正常化に向かうなか、緩やかに回復傾向が見られました。その一方で、長期化するウクライナ情勢による原油・原材料価格等の高止まりや世界的な金融引き締め政策などによる懸念材料が見込まれ、依然として景気の先行きは予断を許さない状況が続いております。

そのような状況において、建設業界におきましては、公共建設投資は国土強靭化計画のインフラ対策等により底堅さを維持し、また民間建設投資も企業の設備投資意欲の高まりにより持ち直しの動きが見られる一方、建設資材価格の高騰や受注競争の激化、労働者不足等が顕在化しており、引き続き経営環境への影響を注視する必要があります。

このような状況の下、当第３四半期累計期間の受注高は34,614,677千円（前年同四半期比39.6％増）となりました。売上高は、24,706,347千円（前年同四半期比6.6％減）、営業利益は2,498,260千円（前年同四半期比5.3％減）、経常利益は2,486,129千円（前年同四半期比5.5％減）、四半期純利益は2,001,128千円（前年同四半期比11.4％増）となりました。なお、営業利益率は前年同四半期が10.0％に対して当第３四半期累計期間は10.1％となり、0.1pt上昇しました。

セグメントごとの経営成績を示すと、次のとおりであります。

（土木工事事業）

受注高は10,127,324千円（前年同四半期比20.5％減）、売上高は11,356,086千円（前年同四半期比1.8％減）、セグメント利益（営業利益）は2,062,616千円（前年同四半期比34.0％増）となりました。なお、営業利益率は前年同四半期が13.3％に対して当第３四半期累計期間は18.2％となり、4.9pt上昇しました。

（建築工事事業）

受注高は24,487,352千円（前年同四半期比103.1％増）、売上高は13,341,501千円（前年同四半期比10.3％減）、セグメント利益（営業利益）は430,955千円（前年同四半期比60.6％減）となりました。なお、営業利益率は前年同四半期が7.4％に対して当第３四半期累計期間は3.2％となり、4.2pt低下しました。

（その他）

売上高は8,759千円（前年同四半期比1.7％減）、セグメント利益（営業利益）は4,688千円（前年同四半期比2.9％減）となりました。なお、営業利益率は前年同四半期が54.2％に対して当第３四半期累計期間は53.5％となり、0.7pt低下しました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第３四半期会計期間末の資産合計は、29,188,552千円と前事業年度末と比べ210,541千円（0.7％）の増加となりました。主な要因は、有形固定資産が1,956,483千円増加したものの現金預金が1,766,342千円減少したことによるものです。

（負債）

当第３四半期会計期間末の負債合計は、10,439,289千円と前事業年度末と比べ969,212千円（8.5％）の減少となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金が1,186,248千円減少したことによるものです。

（純資産）

当第３四半期会計期間末の純資産合計は、18,749,262千円と前事業年度末と比べ1,179,754千円（6.7％）の増加となりました。主な要因は、四半期純利益の計上2,001,128千円、剰余金の配当824,098千円などによるものです。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年４月期の業績予想につきましては、第３四半期累計期間の業績及び今後の見通しを踏まえ、2022年６月14日に公表いたしました予想数値を修正しております。

なお、詳細につきましては、本日（2023年３月15日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．四半期財務諸表及び主な注記

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2022年４月30日)	当第３四半期会計期間 (2023年１月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,857,749	10,091,406
受取手形・完成工事未収入金等	15,325,151	15,553,004
未成工事支出金	131,845	210,962
材料貯蔵品	9,948	9,380
その他	598,523	313,010
流動資産合計	27,923,219	26,177,765
固定資産		
有形固定資産	483,355	2,439,839
無形固定資産	75,753	69,440
投資その他の資産	495,683	501,507
固定資産合計	1,054,791	3,010,786
資産合計	28,978,010	29,188,552
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	7,359,474	6,173,225
短期借入金	－	900,000
未払法人税等	690,761	441,815
未成工事受入金	1,682,488	1,545,584
完成工事補償引当金	36,468	36,120
工事損失引当金	136,222	51,257
賞与引当金	179,580	208,539
役員賞与引当金	34,500	25,874
その他	1,060,431	866,459
流動負債合計	11,179,927	10,248,877
固定負債		
退職給付引当金	22,841	20,655
役員退職慰労引当金	164,273	－
その他	41,459	169,756
固定負債合計	228,575	190,412
負債合計	11,408,502	10,439,289
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,227,864	1,227,864
資本剰余金	762,864	762,864
利益剰余金	15,551,181	16,728,212
自己株式	△5,217	△5,317
株主資本合計	17,536,692	18,713,622
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32,815	35,640
評価・換算差額等合計	32,815	35,640
純資産合計	17,569,508	18,749,262
負債純資産合計	28,978,010	29,188,552

（２）四半期損益計算書

第３四半期累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自 2021年５月１日 至 2022年１月31日）	当第３四半期累計期間 （自 2022年５月１日 至 2023年１月31日）
売上高		
完成工事高	26,447,323	24,697,587
その他の事業売上高	8,913	8,759
売上高合計	26,456,237	24,706,347
売上原価		
完成工事原価	22,766,852	21,125,244
その他の事業売上原価	4,085	4,070
売上原価合計	22,770,938	21,129,315
売上総利益		
完成工事総利益	3,680,471	3,572,342
その他の事業総利益	4,827	4,688
売上総利益合計	3,685,298	3,577,031
販売費及び一般管理費	1,048,075	1,078,770
営業利益	2,637,223	2,498,260
営業外収益		
受取利息	8	16
受取配当金	1,421	1,529
受取損害賠償金	6,351	－
受取補償金	－	800
雑収入	2,041	1,043
営業外収益合計	9,822	3,388
営業外費用		
支払利息	6,741	2,325
支払手数料	－	9,000
株式公開費用	4,000	－
雑損失	6,632	4,194
営業外費用合計	17,374	15,520
経常利益	2,629,670	2,486,129
特別利益		
投資有価証券売却益	231	－
保険解約返戻金	－	441,250
特別利益合計	231	441,250
特別損失		
固定資産売却損	10,484	－
特別損失合計	10,484	－
税引前四半期純利益	2,619,417	2,927,379
法人税、住民税及び事業税	822,315	926,250
法人税等合計	822,315	926,250
四半期純利益	1,797,102	2,001,128

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第３四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等）

前第３四半期累計期間(自 2021年５月１日　至 2022年１月31日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	土木工事事業	建築工事事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,569,565	14,877,758	26,447,323	8,913	26,456,237
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	11,569,565	14,877,758	26,447,323	8,913	26,456,237
セグメント利益	1,538,853	1,093,542	2,632,395	4,827	2,637,223

（注）　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	2,632,395
「その他」の区分の利益	4,827
四半期損益計算書の営業利益	2,637,223

当第３四半期累計期間(自 2022年５月１日　至 2023年１月31日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	土木工事事業	建築工事事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,356,086	13,341,501	24,697,587	8,759	24,706,347
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	11,356,086	13,341,501	24,697,587	8,759	24,706,347
セグメント利益	2,062,616	430,955	2,493,572	4,688	2,498,260

(注)　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,493,572
「その他」の区分の利益	4,688
四半期損益計算書の営業利益	2,498,260

３．その他

（１）四半期受注の概況

（単位：千円）

項目		前第３四半期累計期間（自 2021年５月１日 至 2022年１月31日）		当第３四半期累計期間（自 2022年５月１日 至 2023年１月31日）		比較増減	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
受注高	土木工事事業	12,744,825	51.4%	10,127,324	29.3%	△2,617,500	△20.5%
	建築工事事業	12,058,892	48.6%	24,487,352	70.7%	12,428,460	103.1%
	計	24,803,717	100.0%	34,614,677	100.0%	9,810,960	39.6%